

■ 「健康」をキーワードに、まちづくりのグランドデザインを議論 ■
「医療・健康まちづくりシンポジウム」を開催
～ 健康づくり関西新拠点が吹田操車場跡地に展開 ～

日 時：11月30日（土）13：30～16：30

場 所：千里山キャンパス 第3学舎ソシオAV大ホール

関西大学では、11月30日（土）13：30から、国立循環器病研究センター・摂津市・独立行政法人都市再生機構の協力の下、吹田市と共催で「医療・健康まちづくりシンポジウム」を下記のとおり開催します。

本学は、包括連携協定を締結している吹田市と、吹田市操車場跡地コア街区のまちづくりのあるべき姿について、研究や情報交換を行っています。

このたび、正式に国立循環器病研究センターの移転先が同地区に決定したことを受けて、吹田操車場跡地を中心としたまちづくりについてのシンポジウムを開催する運びとなりました。

当日は、一般市民、まちづくり関係者、産学官連携関係者等を対象に、本学環境都市工学部教授による基調講演、吹田市・摂津市・国立循環器病研究センター関係者および本学教授によるパネルディスカッションを実施します。

記

- 1 日 時 11月30日（土）13：30～16：30（開場：13：00）
- 2 場 所 関西大学 千里山キャンパス 第3学舎ソシオAV大ホール
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
（阪急千里線「関大前」駅下車 南出口から徒歩10分）
- 3 対 象 市民、まちづくり関係者、産学官連携関係者
- 4 事前申込 必 要（定員300人、先着順）※申込方法は別紙参照
- 5 参加費 無 料
- 6 内 容 本学環境都市工学部教授による基調講演、吹田市・摂津市・国立循環器病研究センター関係者および本学教授によるパネルディスカッション
※詳細は別紙参照

以 上

※ぜひ取材についてご検討の程よろしくお願いたします。

取材いただける場合は、お手数ですが別添FAX返信用紙にて事前にお知らせください。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 石田、依藤

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-1131 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■「医療・健康まちづくりシンポジウム」開催概要

- 1 開催趣旨 現在、吹田操車場跡地では、国立循環器病研究センターと吹田市民病院の移転を中心に新たなまちづくりが進められており、市民の健康づくりの進展や新たな医療産業の発展が期待されています。高齢化社会・人口減少が進むなか、このまちの利用者、また市民にとって、どのようなまちをつくるのかについて具体像を明らかにするとともに、これからの円滑なまちづくりの進展に向けて議論を深めます。
- 2 日 時 11月30日(土) 13:30~16:30 (開場:13:00)
- 3 場 所 関西大学 千里山キャンパス 第3学舎ソシオAV大ホール
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
(阪急千里線「関大前」駅下車 南出口から徒歩10分)
- 4 対 象 市民、まちづくり関係者、産学官連携関係者
- 5 事前申込 必要(定員300人、先着順)

【申込方法】

往復はがき・WEB・メールにて申し込みください。「医療・健康まちづくりシンポジウム」と明記のうえ、住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

URL : <http://www.kansai-u.ac.jp/renkei/event/detail.php?i=145>

申込メールアドレス : syakairenkei@ml.kandai.jp

- 6 参加費 無料

7 プログラム

【基調報告】(20分)

関西大学 環境都市工学部教授 秋山 孝正

【パネルディスカッション】(2時間30分)

コーディネーター	関西大学 環境都市工学部教授	盛岡 通
パネリスト	吹田市 吹田操車場跡地まちづくり室・理事	山本 光信
	吹田市 保健センター 主幹 保健師	濱本 利美
	関西大学 人間健康学部教授	黒田 研二
	関西大学 環境都市工学部教授	江川 直樹
	国立循環器病研究センター 企画戦略局長	三石 博之
	国立循環器病研究センター 先進医療・治験推進部長	山本 晴子
	摂津市 保健福祉部長	堤 守

以上